

医療施設長様

鹿児島市医師会臨床検査センター

検査内容の変更について（お知らせ）

日頃より当検査センターをご利用いただき、深く感謝申し上げます。
このたび、検査センターおよび外部委託（委託先SRL）の検査項目に下記のとおり
検査内容変更がありますのでお知らせいたします。
該当する検査項目をご依頼いただく際はご注意くださいようお願い申し上げます。

記

<実施要項>

1 検査内容変更項目及び実施日

項目	実施日
エストラジオール(E2)	平成27年9月14日(月)ご依頼分より
抗利尿ホルモン(AVP)	平成27年9月19日(土)ご依頼分より

2 検査内容変更項目

検査内容変更項目(検査センター項目)

検査項目	変更箇所	性別	新	現	備考	
エストラジオール (E2) pg/ml	基準値	男性	14.6~48.8	15~35	*試薬変更に伴う 基準値変更 FAX, 報告書の基準 値は従来通り「報告 書裏参照」と印字い たします。	
		女性	卵胞期	28.8~196.8		卵胞期前半 20~85
			卵胞期後半			25~350
			排卵期	36.4~525.9		排卵期 50~550
			黄体期	44.1~491.9		黄体期 45~300
		閉経後	47.0以下	閉経後 21以下		
		妊娠女性	初期 (4週0日~13週6日)	10週未満		600~3600
				10~15週		800~5500
			中期 (14週0日~27週6日)	16~20週		3200~20000
				21~25週		8900~27000
後期 (28週0日~38週)	26~30週		7900~35000			
	31週以上		11000~49000			

検査内容変更項目(外部委託項目)

検査項目	変更箇所	新	現	備考
抗利尿ホルモン (AVP) pg/ml	項目名称	抗利尿ホルモン(AVP)	抗利尿ホルモン(ADH)	*試薬変更に伴う基準値変更
	基準値	自由飲水 2.8以下 水制限 4.0以下	3.8以下	FAX, 報告書の基準値は「自由飲水 2.8以下」と印字いたします。

抗利尿ホルモン(Antidiuretic hormone:ADH)はアルギニンバゾプレシン(Arginine vasopressin:AVP)ともいわれ、
視床下部で合成され下垂体後葉に蓄えられる下垂体後葉ホルモンです。